

事業所名

エール

支援プログラム

作成日

令和6年

12月

20日

法人（事業所）理念		こどもたちの人権を守り、その意思を尊重し、感性をいっそう輝けるものとするとともに、共生空間を実現していくことを目指します。										
支援方針		こどもたちが社会の中で自分らしく生きていけるように、一人できることを増やし、自信をもって共に生活する力を育みます。そのために、個別の生活支援や学習支援を行うとともに、多様な遊びや体験活動の機会を提供することにより、こども一人一人の成長につながるような適切な支援の仕方を常に考えていきます。また、ご家族の相談援助や関係機関との連携を実施し、こどもたちの健やかな成長を願って、総合的な支援を行うことを目指します。										
営業時間		9	時	0	分から	18	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり	通常営業時：学校、学校指定バス停までの迎え ※保護者の事情によって家までの送りあり
支 援 内 容												
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時、来所時に、こどもの表情や言動から心身の状態をきめ細やかに確認し、必要な対応を適切に行います。</li> <li>・基本的な生活習慣や健康について学ぶ場を設定したり、生活や遊びの場で必要な力を身に付けられるように援助したりしながら、こどもが自己管理ができるように指導・援助します。</li> <li>・生活の流れや活動の説明は、イラストや写真を用いた掲示などを工夫し、こどもが視覚的に分かりやすい方法で伝えることで、不安なく過ごすことができるようにします。</li> </ul>										
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用し、指先の動きをコントロールする力を付けることができるように、多様な材料を用いた制作活動や遊びを提供します。</li> <li>・個人の自由遊びを保障し、個々の発達を促していきます。また、集団活動では、多様な遊びや運動、ダンスなどの体を動かす活動を提供し、楽しく身体機能の維持、向上を図ります。</li> <li>・普段の生活において正しい姿勢を促し、マット運動などでは体幹を鍛えることができるようにします。ランニング・縄跳びなどを継続することで、持久力を高めていきます。</li> </ul>										
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一日の過ごし方を確認したり、活動時間を自分で決めたりすることで、時間の意識や経過を感じられるように支援します。</li> <li>・宿題や個別のドリル学習などを活用したり、生活の中で数量に触れる場面を取り入れたりして、数量の概念や計算能力を習得できるように支援します。</li> <li>・屋外での活動や壁面飾りの制作などを通して、季節の変化への興味などの感性を育てていきます。</li> </ul>										
	言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人と関わる体験や遊びを通して、具体的な事物と言葉の意味を結び付けるなど、体験的に言語の習得ができるように支援します。</li> <li>・宿題や個別のドリル学習などの活用、絵本の読み聞かせなどを通して、ひらがな・カタカナ・漢字の読み書き能力や語彙力を身に付けられるように支援します。</li> <li>・小集団の簡単な遊びやカードゲームなどを通して、相手の意図を理解したり自分の考えを伝えたりするなど、言語によるコミュニケーション力を身に付けられるよう支援します。また、仲間と過ごす楽しさを感じられるように活動の進め方を工夫していきます。</li> </ul>										
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こどもとの信頼感を育み、こどもの感情や不安に寄り添うことで、家族や周囲の人と安定した関係を継続するための支援を行います。</li> <li>・あいさつや場に応じた話し方が自然にできるように、大人が日々の生活で繰り返し関わることで、個々に意識づけをしていきます。</li> <li>・遊びや集団活動(ゲーム・調理活動など)を通して、ルールや順番を守ることや協調した関わりを持てるように支援します。</li> <li>・個別に、日常生活での困りごと・人間関係のトラブルの振り返りや、ソーシャルスキルトレーニングを行います。</li> </ul>										
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用日には、こどもの様子を翌日までにデータで送信します。</li> <li>・日常的に、こどもに関する情報を共有し、発達上の課題について互いに理解しながら、連携して支援に取り組みます。</li> <li>・定期的に面談を行い、本人支援の課題について話し合う機会をもちます。</li> </ul>				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて学校と連絡を取り合い、協力して支援にあたります。</li> <li>・進学、進級に向けての情報提供や関係機関との連携など、個に応じて必要な支援を行います。</li> <li>・他の放デイと併用している場合には、こどもの状態や支援内容を共有して、よりよい支援の仕方を検討します。</li> </ul>				
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談事業所と連携し、情報交換を通してよりよい支援を目指します。</li> <li>・地域の児童館や公園、商業施設を活用し、交流の場を設定します。</li> <li>・公共交通機関(主に電車)の利用によって、地域生活の充実を図ります。</li> </ul>				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援会議等こどもへの支援の仕方を検討する場を定期的に設定します。</li> <li>・安全管理、虐待防止、感染対策等の対応のため職員研修会を実施し、共通認識のもとで、資質の向上を図ります。</li> </ul>				
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者会・親子夏祭り・作品展・バス遠足・避難訓練・他デイとの交流会などを行います。詳細は、年間活動プログラムにまとめてあります。</li> </ul>										